

成果の説明書

(氏名) 井上 真由美	(学部) 経済学部
1 重要事項	
【研究活動】 (1) 渋沢栄一による商業教育者への支援に関する研究報告 2022年12月に開催された国際シンポジウム『張謇と渋沢栄一—日中企業家精神と企業史の比較研究—』の第5セッション「教育思想と実践」において「渋沢栄一と商業教育」というタイトルで報告した（ZOOM開催、於華中師範大学）。 (2) 渋沢栄一による国士館支援に関する研究報告 2022年5月に開催された第14回東アジア文化交渉学会のパネル「社会を支える「民」の育成と渋沢栄一」に参加し、「国士館と渋沢栄一の教育思想」というタイトルで報告し、討論を行った（ZOOM開催、於啓明大学校）。	
2 その他の事項	
【教育活動（ゼミ）】 今年度はコロナ禍で自粛していた企業への訪問を実施した。学生たちは事前に調べた情報をもとに企業の方に経営活動について話をうかがうことができ、学びを深めることができた。 【その他】 <ul style="list-style-type: none">・経営学科長の業務に従事した。・学外の委員等の業務に従事した。	
3 次年度以降の計画・抱負	
【研究活動】 2022年度に執筆予定であった論文については、調査を進める中でテーマを変更することになった。2023年度は変更したテーマにもとづいて論文を執筆したい。 2023年度は学内外で研究プロジェクトがスタートするため、それぞれにおいて成果が出せるように調査等を計画的に進めてゆきたい。 【教育活動（ゼミ）】 今年度に引き続き、フィールドワークや実地調査の機会を増やしたいと考えている。 【その他】 学生部長補佐の立場で、学生の利益に資するような役割を果たしてゆきたいと考えている。	